



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社 アトム
 コード番号 7412 URL <http://www.atom-corp.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 恵輔

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 春名 秀樹

TEL 052-857-5225

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	12,544	1.4	△380	—	△354	—	△630	—
2019年3月期第1四半期	12,365	△3.4	△125	—	△134	—	△329	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △608百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △321百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△3.52	—
2019年3月期第1四半期	△1.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	30,039	14,339	47.7	56.07
2019年3月期	29,453	15,385	52.2	61.47

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 14,339百万円 2019年3月期 15,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,517	10.8	2,692	68.3	2,666	63.5	775	—	3.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	184,559,297 株	2019年3月期	184,559,297 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	472,039 株	2019年3月期	471,989 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	184,087,262 株	2019年3月期1Q	184,087,851 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、貿易摩擦の拡大等による海外リスクが懸念される中、雇用・所得環境はゆるやかな改善傾向にあるものの、先行きの不透明感が増しております。

そのような状況の中、「ステーキ宮」のサラダバーの導入など、レストラン事業が中心となり売上高は伸長致しましたが、食材原価の高騰や人件費の増加等を吸収するには至りませんでした。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高が125億44百万円（前年同期比1.4%増）、営業損失が3億80百万円、経常損失が3億54百万円、親会社株式に帰属する四半期純損失が6億30百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間においてブランド変更を5店舗、改装を1店舗行い、不採算店6店舗及び契約終了により1店舗を閉鎖、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は468店舗（直営店454店舗、F C店14店舗）となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

<レストラン事業>

レストラン事業につきましては、ブランド変更を3店舗（「炭火ダイニング暖」から「カルビ大将」へ1店舗、「甘太郎」から「カルビ大将」へ2店舗）、不採算店6店舗（「ステーキ宮」6店舗）の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は276店舗であります。

レストラン事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、87億19百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

<居酒屋事業>

居酒屋事業につきましては、ブランド変更を2店舗（「ラパウザ」から「やきとりセンター」へ1店舗、「いろはにほへと」から「やきとりセンター」へ1店舗）、改装を1店舗（「ねねや」）行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は146店舗であります。

居酒屋事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、30億41百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

<カラオケ事業>

カラオケ事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は32店舗となりました。

カラオケ事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、5億80百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

<その他の事業>

その他の事業につきましては、契約終了により1店舗（「徳兵衛」）の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数はF C店14店舗であります。

その他の事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、2億1百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5億86百万円増加し、300億39百万円となりました。その要因は現金及び預金を主とした流動資産の増加7億40百万円、敷金及び保証金を主とした固定資産の減少1億53百万円によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ16億32百万円増加し、156億99百万円となりました。その要因は短期借入金を主とした流動負債の増加18億22百万円、長期借入金を主とした固定負債の減少1億90百万円によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ10億45百万円減少し、143億39百万円となりました。その要因は親会社株式に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は56億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億68百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は6億44百万円となりました。

これは主に減価償却費の計上(4億29百万円)、販売促進引当金の増加額(3億17百万円)及び税金等調整前四半期純損失(3億95百万円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2億97百万円となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出(5億1百万円)及び敷金及び保証金の回収による収入(1億72百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は4億21百万円となりました。

これは主に短期借入金の借入による収入(14億30百万円)、長期借入金の返済による支出(3億77百万円)及び配当金の支払額(4億31百万円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月9日に公表いたしました通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,845	5,613
売掛金	1,002	832
たな卸資産	368	390
その他	712	831
流動資産合計	6,928	7,668
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9,133	9,223
土地	2,947	2,947
その他(純額)	1,978	2,131
有形固定資産合計	14,058	14,302
無形固定資産		
のれん	481	451
その他	77	77
無形固定資産合計	558	528
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,027	5,872
その他	1,905	1,695
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	7,907	7,540
固定資産合計	22,524	22,371
資産合計	29,453	30,039
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,065	3,111
短期借入金	—	1,430
1年内返済予定の長期借入金	1,436	1,351
未払法人税等	425	127
販売促進引当金	553	870
引当金	2	84
その他	3,561	3,891
流動負債合計	9,044	10,867
固定負債		
長期借入金	2,544	2,251
資産除去債務	1,234	1,221
その他	1,243	1,359
固定負債合計	5,023	4,832
負債合計	14,067	15,699

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,073	4,073
資本剰余金	7,116	7,116
利益剰余金	4,417	3,350
自己株式	△190	△190
株主資本合計	15,416	14,349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31	△9
その他の包括利益累計額合計	△31	△9
純資産合計	15,385	14,339
負債純資産合計	29,453	30,039

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	12,365	12,544
売上原価	4,049	4,223
売上総利益	8,316	8,320
販売費及び一般管理費	8,442	8,701
営業損失(△)	△125	△380
営業外収益		
不動産賃貸料	36	34
協賛金収入	—	23
その他	12	21
営業外収益合計	49	79
営業外費用		
支払利息	25	21
不動産賃貸原価	31	28
その他	2	3
営業外費用合計	58	53
経常損失(△)	△134	△354
特別利益		
固定資産売却益	8	1
特別利益合計	8	1
特別損失		
固定資産除却損	4	16
投資有価証券評価損	—	24
その他	—	1
特別損失合計	4	42
税金等調整前四半期純損失(△)	△130	△395
法人税、住民税及び事業税	134	41
法人税等調整額	64	193
法人税等合計	199	234
四半期純損失(△)	△329	△630
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△329	△630

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△329	△630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	22
その他の包括利益合計	8	22
四半期包括利益	△321	△608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△321	△608

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△130	△395
減価償却費	477	429
のれん償却額	29	29
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	312	317
支払利息	25	21
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	24
固定資産除却損	4	16
売上債権の増減額 (△は増加)	123	170
たな卸資産の増減額 (△は増加)	23	△22
仕入債務の増減額 (△は減少)	△144	45
未払消費税等の増減額 (△は減少)	35	131
その他	224	180
小計	982	948
利息及び配当金の受取額	2	3
利息の支払額	△25	△21
法人税等の支払額	△829	△285
営業活動によるキャッシュ・フロー	130	644
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△183	△501
有形固定資産の売却による収入	135	68
敷金及び保証金の差入による支出	△32	△34
敷金及び保証金の回収による収入	56	172
その他	△8	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32	△297
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,430
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△219	△199
長期借入金の返済による支出	△520	△377
配当金の支払額	△428	△431
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,168	421
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,070	768
現金及び現金同等物の期首残高	5,747	4,845
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,676	5,613

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。